



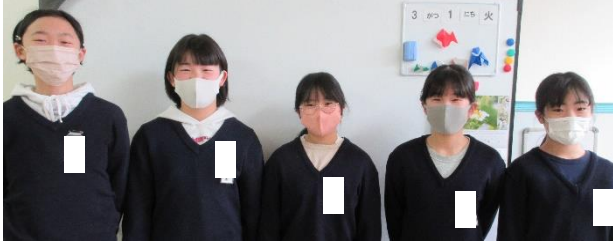
きやま

真庭市立木山小学校だより

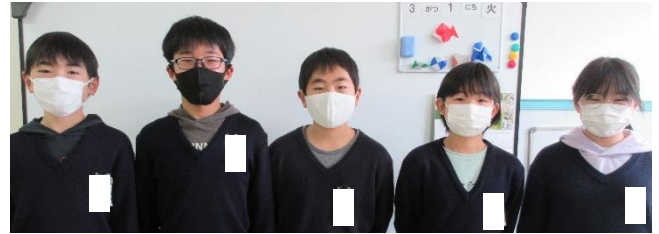
第25号

令和4年 3月15日(火)発行

児童会役員交代



R3年度後期児童会役員



R4年度前期児童会役員

2月24日(木)オンライン児童朝礼にて、新旧児童会役員交代のあいさつがありました。R3年度後期役員を務めた6年辻本優海さん(会長)、6年宮次沙奈さん(副会長)、6年本山柚衣さん(書記)、5年中上まおさん(副会長)、5年織田穂蒔さん(書記)から、R4年度前期役員を務める5年矢萩義騎くん(会長)、5年岸航大くん(副会長)、5年美山健太郎くん(書記)、4年加藤良歩さん(副会長)、4年宮本百賀さん(書記)へバトンタッチです。

交代のあいさつの中で何度も出てきたフレーズは「笑顔あふれる木山小学校をつくるために」というものでした。全校児童が気持ちよく通える学校づくりに向けて、前任の役員同様、新任の役員の人も力を尽くしてくれるものと期待しています。

5年生お金の勉強

3月8日(火)3校時、JAバンク岡山の方による出前講座「お金のキホン～楽しく学ぼう お金の勉強!～」を5年生が受講しました。これは5年生の家庭科「生活を支えるお金と物」の学習の発展として、学んだものです。

「お金ってどんなもの?」「お金ってどこからくるの?」「お金を上手に使うにはどうすればいいのだろうか?」という課題を、お金に関わる子どもたちの日常生活の場面を切り口にみんな考えていきました。「お年玉をたくさんもらった時、どう使うか?」という場面では、ほとんどの人が「使わずに貯めておく」と回答。5年生の堅実さが表れる一幕でした。

お金を使う上で大切なことは「必要なもの(ニーズ)」と「欲しいもの(ウォンツ)」とに区別して考えてから使うこと、おこづかい帳などを利用しながら計画的に使ったり貯めたりすることと教わりました。5年生はおこづかいを定期的にもらっている人はほとんどいないということでしたが、これから中学生高校生と成長していく中で、手にしたお金を計画的に賢く使っていけるようになるために有意義な学習となりました。授業の様子は17日(木)18:50~RSK「えみちゃんねる」の中でも放送される予定です。



新入生のみなさん待ってるよ！

まん延防止等重点措置延長の影響で、例年1年生と5年生が行っている、こども園年長児との直接交流はできなくなりました。そこで、違う形で「入学を待っているよ」という気持ちを届けることはできないか、1年生と5年生は考えました。その結果、それぞれメッセージを動画に撮ったDVDを作成し、プレゼントとともにこども園に届けることにしました。

動画の中で5年生は温かい歓迎の言葉を、1年生は「小学校ではこんな勉強をするよ」という内容を、実際に計算カードや縄跳びをしている様子を交えながら紹介してくれていました。来年度は、落合こども園から1名、木山こども園から14名の新入生が入学してくるので、それぞれの園へ11日(金)にお届けしました。

5年生はお手紙に添えて折り紙を折ってくれたり、コピーして使える手作りのぬり絵ブックも作ってくれたりしました。また、7日(月)の新旧通学班長交代引継ぎ会を経て、新班長になる高学年が登校時の集合時刻や集合場所などを記入してくれたウェルカムカードも同封して贈りました。

対面での交流はかないませんが、新入生が安心して楽しみに入学式を迎えてくれることを願っています。



お礼

この度のコロナ対応につきましては、保護者の皆様・地域の皆様には冷静に受け止めていただき、なおかつ温かいご理解ご支援をたまわりましたこと、心よりお礼申し上げます。おかげさまで子どもたちも動揺少なく、落ち着いて過ごすことができました。本当にありがとうございました。

ご心配をおかけいたしておりましたが、昨日14日(月)より教職員が全員揃って教育活動を再開することができています。ありがとうございました。

